

特集：卒業

卒業 おめでとう

千葉 智樹（筑波大学 生命環境科学研究科）

卒業おめでとうございます。

皆さんにとって大学4年間はどのようなものだったでしょうか。何かに熱中することができたでしょうか。皆さんの過ごした4年間は、生物学類としても様々なイベントがあり、学業に限らず多くの得難い経験をしたのではないかと思います。

この4年間おかげさまで私も楽しく過ごすことができました。振り返れば、皆さんが入学時は、私は大学教員2年目だったので全てが新たな経験であり、フレッシュマン・セミナー（通称フレセミ）も暗中模索、試行錯誤でした。学内見学では、案内したところの大半は、実は私も初めての場所でした。そういう所を選んだということもありますが、おかげさまで私も学内を廻る良い機会になりました。

またフレセミでは、それぞれの興味や将来の夢などをプレゼンテーションしてもらいました。かなり専門性の高い「生物もの」から趣味や日常に関するものまで、それぞれの個性が顕われた発表であったのを今でも覚えています。その発表の中で既に研究者の片鱗を見せていた学生はやはり着実に研究の道へ進もうとしていますし、また研究に限らずその後の4年間で自分の「やりたいこと」を見つけた学生はその道に進んでおり、その事を本当に嬉しく思います。一方、進学しつつも内心悩んでいる学生はいるかも知れません。その時は欠席届や再履修登録等の書類はなくとも、また気軽にオフィスまで来て下さい。

TXが開通するまで「陸の孤島」と呼ばれていた「つくば」において、いかに survive し、かつ充実した学生生活を送るかについて、皆さんはアイデアを出し合い冊子にまとめました。それを見事に実践したと思いますので、新たな環境においても活躍する力を持っていると信じています。皆様の健康とますますの発展を祈っております。

また皆さんと会えることを楽しみにしています。では。